

嘘

先日、お笑い芸人十数名が詐欺集団の忘年会に闇営業として参加し、金銭を受け取っていたことが分かりました。その結果、所属会社から処分を受けたという報道がありました。

最初の報道では、闇営業に誘った芸人一人だけが所属会社からの契約解除の処分となっていました。他の芸人たちに対しては、「詐欺集団の忘年会とは知らなかった」、「金銭は受け取っていない」などの証言があったことから、その時点での処分はありませんでした。しかし、聞き取りをしていく中で、金銭を受け取っていた事実が分かり、契約会社から謹慎処分を受けることとなりました。

なぜ、彼らは本当のことを言わず嘘の証言をしたのでしょうか。今回処分になった一人の芸人は「自分の身を守る(保身)のためにやってしまった」と言っているそうです。

自分の身を守るためについた嘘によって、起こしてしまった出来事に加え、嘘までもついたことから、社会的地位や信用を更に下げることになってしまいました。

自分を守るためについた嘘だったはずなのに・・・。

「嘘」に関して、以下の文章を紹介します。

嘘をつかない

誰でも多かれ少なかれ心当たりがあるだろうが、嘘をつくと人生は重苦しいものになる。それはなぜか。

- 1 ひとつの嘘をつくると、それを覆い隠すためにさらに嘘をつかなければならなくなる。
- 2 つじつまを合わせるために、前についた嘘をいつまでも覚えていなければならなくなる。
- 3 嘘がいつばれてしまうだろうかと不安にさいなまれる。
- 4 周囲の人に対してうしろめたい思いがして、堂々とできない。
- 5 自信をもって行動できなくなる。
- 6 嘘は癖となり、無意識のうちに嘘をつくようになって、周囲の人たちから信用されなくなる。

このほかにも、嘘をつくると人生がつらくなる理由は数多く挙げられるだろう。

そもそも嘘をつくのは何らかの危機を逃れるためだったはずなのに、これではかえって大きな危機を招き寄せてしまうものだ。嘘をつかず、正直に生きるほうがずっと安心だ。そして、何よりも爽やかな気分でいられる。目的に向かって自信をもて進んでいくには、爽やかな気分であることが不可欠だ。

嘘はやめよう。あなた自身のために。

著書「新自分を磨く方法」より



保護者の皆様へ

先日のミニバレー、懇親会のご参加ありがとうございました。いろいろなお話が聞けて大変有意義な時間となりました。今後も、教育活動に対してのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

5日(金)は、第2学年PTA校内研究会及び情報モラル講演会、学年・学級PTAが開催されます。多数のご参加をお願いします。なお、校内研究会につきましては1年校舎2階図書室で13時から、ネットポリス鹿児島の方を講師に招いて、「ネット健康被害」について講話をしていただきます。